

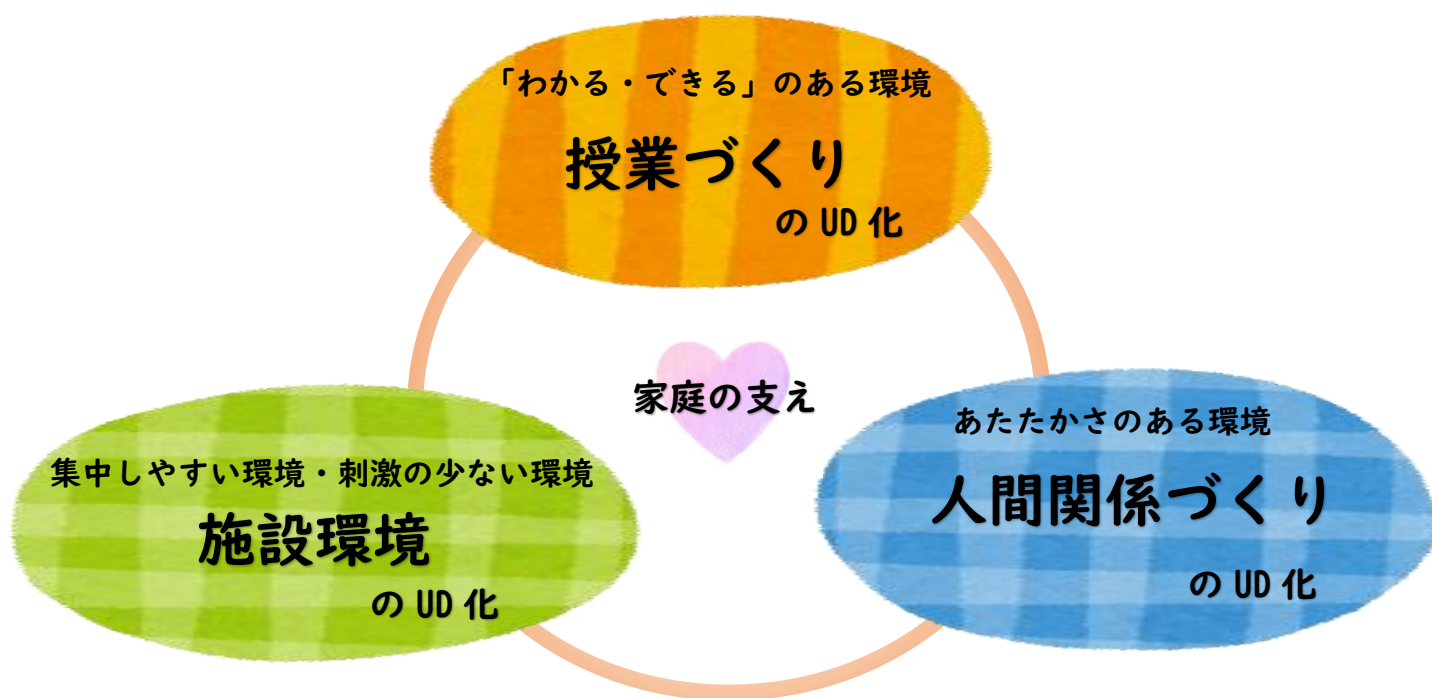
笹原小学校

ユニバーサルデザイン通信

本校では、すべての児童にとってわかりやすい授業づくりや生活しやすい学級づくりの推進を目的とし、教育のユニバーサルデザイン化(以下 UD 化)に取り組んでいます。

ユニバーサルデザインとは「調整または特別な設計を必要とすることなく、最大限可能な範囲ですべての人が使用することのできる製品、環境、計画及びサービスの設計」と定義されています。(障害者の権利に関する条約第2条より) このような考え方を教育に反映したものが、教育のユニバーサルデザインです。本校では、「授業づくり」「施設環境」「人間関係づくり」の3つのユニバーサルデザイン化を柱にして、日々の教育活動を行っています。

笹原小学校 UD 化への3つの柱



教師は、この3つを柱に据えた18項目あるUDチェックシート(右図)を用いて、前期、後期で学級や授業での取り組みをふりかえっています。

また、教師間でUD化した取り組みを情報共有し、効果があるものを取り入れ、継続できるよう努めています。学びにふさわしい学習環境を整え、どの児童にとっても過ごしやすい学校を目指して、より一層取り組みを進めています。

今回は、1学期の学級での主な取り組みについてご紹介します。

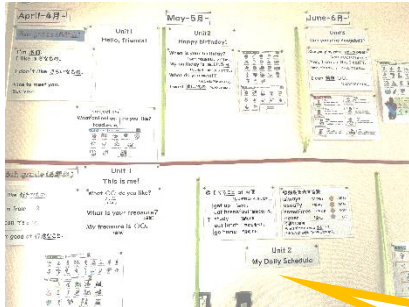
【笹原小学校】教育のユニバーサルデザインチェックシート

※このチェックシートは、教育のユニバーサルデザイン化の推進を目的として作成されたもので、各学校の実情に応じて活用してください。

項目	内容	実施状況	備考
1	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
2	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
3	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
4	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
5	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
6	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
7	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
8	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
9	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
10	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
11	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
12	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
13	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
14	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
15	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
16	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
17	授業の開始・終了の挨拶	実施中	
18	授業の開始・終了の挨拶	実施中	

「わかる・できる」のある環境 授業づくり のUD化

学習を想起する支援



英語ルームにも学習の内容が掲示されています。これによって、子どもたちもこれまでの学習を想起しやすくなります。

教室の横をふと見ると、算数の学習ヒントがあります。

見通しを持てる支援

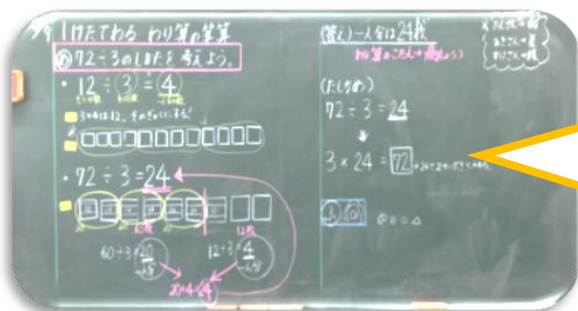
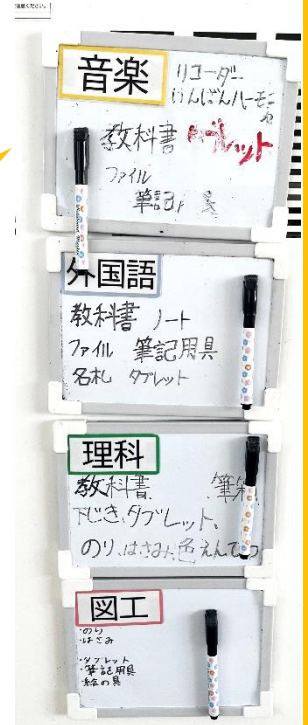


自分の役割が終わったら、名前札を移動させます。一目でできているかどうか分かりやすいです。

朝の用意は25分までに完了!

- ①名札をつける
- ②宿題を出す
- ③ランドセルをしまう
- ③連絡帳を書く

朝の準備や専科の準備物など、誰でも見て分かるように掲示されています。専科の授業は持ち物を係が聞いて、忘れ物が無いよう意識することができます。



めあてを四角で囲ったり、黒板に仕切りを引いたりしています。枠や仕切りを意識して板書を書くことによって、子どもの目線を焦点化できるようにしています。

集中しやすい環境・刺激の少ない環境

施設環境

のUD化

基礎的な環境整備



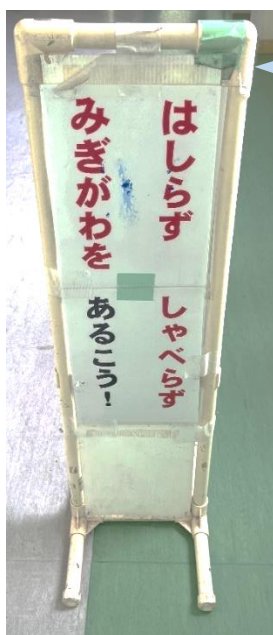
学習に集中しやすい環境を作るために、イスにテニスボールを着け、音が出ないようにしています。他にも、整理整頓を習慣化することで、視覚の刺激も減り、落ち着いて過ごすことができます。



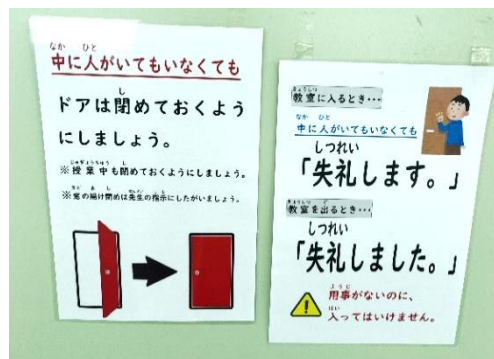
おきをそろえよう!



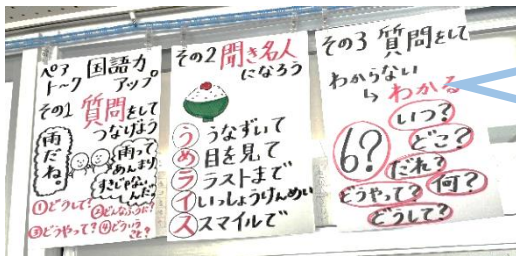
ルールの視覚的支援



口頭指示だけではなく、視覚的にルールを掲示することで、忘れずに過ごすことができます。自分たちで進んで正しい行動することで、落ち着いた環境をつくることができます。

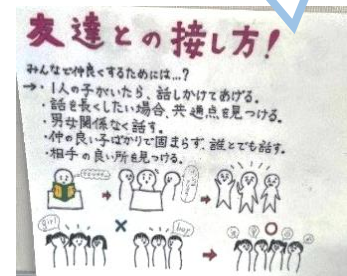
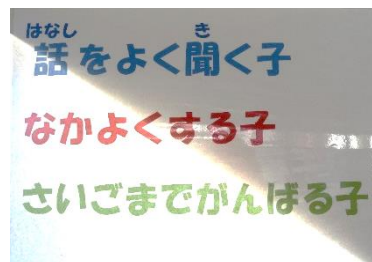
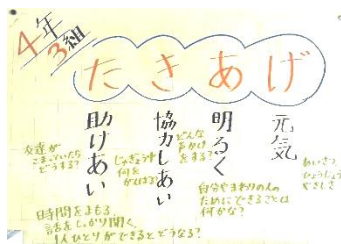


あたたかさのある環境 人間関係づくり のUD化



学習でも友だちを大切にする声掛けができるよう、ポイントが書かれています。

6年生になると、どのように友だちと接したらいいのか、子どもたち自身で考えることができています。



笹ポーターさんに、給食台のカバーを作っていただきました。1学期にお披露目会があり、子どもたちは大喜び!地域と子どもたちがつながることも、成長や学びにつながっています。



教育のUD化について、講演会が開かれました

「教育のユニバーサルデザインの構築～全ての児童にとって、過ごしやすい学校作りを目指す～」を主題に、後野文雄氏(国立舞鶴工業専門学校 特命教授)をお迎えし、本校で講演会が開催されました。今回は、本校の教員のみならず、笹原中学校、ささはらこども園の職員の方々、本校の学校運営協議会の皆様もご参加いただきました。子どもたちが安心して過ごすことができる環境にするにはどうすればいいのか、地域・家庭・学校で子どもを支えていくための具体的な指導法や言葉掛けなども教えていただきました。

